

6 社総交公下第 2－2 号東狹穴地区污水管渠布設工事質疑回答書

牛久市建設部下水道課

	質疑内容	回答
1	工事費内訳書にて、管路土工で埋戻用砂のみが計上されていて埋戻施工費が計上されていないようですが、施工費の追加は設計変更の対象と考えてよろしいですか。	本工事費内訳書 1 ページの砂 233m ³ は材料費であり、施工費は機械投入埋戻工 1993m ³ に含まれております。数量計算書の 1-2 ページ数量総括表 (1/5) をご参照ください。
2	市道 129 号線での交通規制はどのようにお考えでしょうか。新設污水管が現道センター付近に布設するように図示してありますので、片側交互通行での施工が難しいように思われます。	雨水管が道路センター付近に占用する計画であるため、污水管は片側車線 (W=3m) 内に占用となりますので、片側交互通行規制で考えております。
3	入札公告及び特記仕様書にて、「本工事は、完全週休 2 日制促進工事（発注者指定型）の対象とする。」と明記がありますが、施工条件の明示では「工事時間は、原則として午前 9 時より午後 5 時までとし、日曜、祝日は休工とする。」と明記してあります。本工事では完全週休 2 日制を実施すると考えてよろしいでしょうか。また発注段階での工事費内訳書では週休 2 日制の経費補正は計上されていますか。	入札公告及び特記仕様書のとおり、本工事は完全週休 2 日制促進工事（発注者指定型）の対象です。 経費補正につきましては、4 週 8 休にて週休補正しております。
4	工事費内訳書及び数量計算書にて、工事費内訳書では組立楕円マンホールー圧力開放型人孔鉄蓋 φ 600 T-25 となっておりますが、数量計算書ではマンホール鉄蓋 φ 600 T-14 となっております。どちらが正しいでしょうか。	本工事費内訳書のとおり、圧力開放型人孔鉄蓋 φ 600 T-25 とします。

5	数量計算書にて、管きょ工―新設污水管土工計算書及び新設污水管布設工・山留工計算書内でNo.2022-4-9～既設No.61-4 の記載がありませんが、ページ番号 2-7・2-8 でのNo.2022-3-3～2022-4-1 が誤記という認識でよろしいでしょうか。	ご認識の通りです。
6	設計図及び数量計算書にて、ますの図示に（区域外）の明記がありますが、本工事では（区域外）のますは設置しないという認識でよろしいですか。	ご認識の通りです。